

秋といえば・・・

校長 小杉 栄樹

日本各地から紅葉の便りが届く季節になりました。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、秋の深まりを感じる今日この頃、ステキな秋を過ごしたいものです。

「秋といえば・・・」というお題で、5年生の子供たちが児童玄関前の掲示板に「絵手紙」を掲示してくれています。柿、栗、焼き芋、サンマ、モミジ、コスモス等々、いろいろな秋が彩ってくれています。

さて、砂山小学校では、学校への関心と理解を高めていただくために毎年11月に学校開放を行っています。今年はコロナ禍のため、各学年1日のみの学校開放となりますが、保護者、地域の皆様に学校を開放します。授業や行事を通して学校のこと、子供のことを知っていただく機会にしたいと思います。学校と家庭、地域が連携して取り組み、学校教育の一層の充実と子供たちの成長のために学校を開放しますので、ご来校ください。お待ちしております。

11月も、学校開放、ありがとう集会、6年修学旅行等、子供たちが楽しみにしているいろいろな行事が予定されています。保護者の皆さまのご支援、ご協力よろしくお願い致します。

柿食えば
鐘が鳴るなり
法隆寺

(正岡子規)



県和商 読み語りボランティア！

和歌山県立商業高等学校の図書部の読み語りボランティアの生徒さんたちが、1・2年生の教室に読み聞かせに来てくれました。子供たちは、絵本朗読や紙芝居、クイズなど、お兄さんお姉さんたちの楽しい読み聞かせに目を輝かせていました。とっても素敵な時間になりました。

砂山地区は、保育所幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校が近隣に位置しています。他



地区ではなかなかできない異年齢交流や校種間交流を行うことができます。今後も砂山ならではの文化的な交流を積極的に行っていきたいと思います。



秋の遠足に行ってきました

10月23日（金）に1～5年生が秋の遠足に行ってきました（6年生は11月に修学旅行があるので学校で勉強です）。今年はコロナ禍のために春の遠足が中止になるなど、学校の外で学習する機会が少なくなっています。久しぶりの学校外での学習に子供たちも楽しい思い出を作ってくることができました。



5年生
栽培漁業
センター



4年生
漆器体験
うるわし館
稲むらの
火の館



3年生
白浜エネ
ルギー
ランド



1・2年生
わんぱく
公園
海南
パピノス

1日（日）創立記念日（99周年）です

大正時代、当時海草郡湊村東部尋常小学校に属する一部が和歌山市に合併編入し、大正10年11月1日を以て創立され、砂山小学校と名付けられたそうです。いよいよ来年が100周年です。子供たちには、先輩方が築いてこられた伝統を守りながらも、新しい歴史を創造していったほしいと願っています。